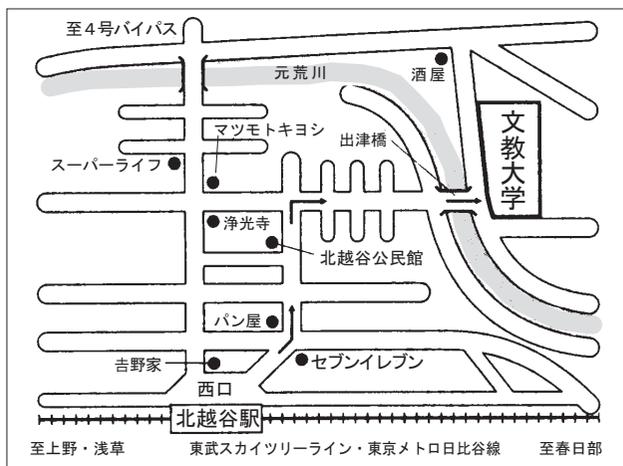


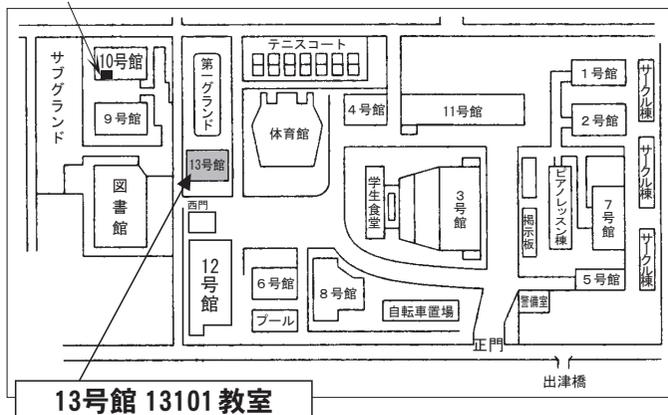
駅から大学までの案内図

東武スカイツリーライン・東京メトロ日比谷線
『北越谷駅』下車 徒歩10分(準急は越谷駅で乗換え)



学内案内図 (越谷キャンパス)

生活科学研究所
10号館 2階 1022



※駐車場がありませんので、自動車での来校は
固くお断りします。

文教大学生活科学研究所

INSTITUTE OF LIVING SCIENCES
BUNKYO UNIVERSITY

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337
TEL 048-974-8811 (内線2610) FAX 048-974-8881
E-mail : seikatsu@koshigaya.bunkyo.ac.jp

文教大学 生活科学研究所

公開講座のご案内

2018年度

スポーツボランティア シンポジウム

～メガ・スポーツイベント
ボランティアの魅力へ迫る～

主催 文教大学生活科学研究所
後援 埼玉県教育委員会
越谷市教育委員会
草加市教育委員会
春日部市教育委員会
協力団体 日本財団ボランティアサポートセンター

52円切手
をお貼り
下さい

3 4 3 - 8 5 1 1

埼玉県越谷市南荻島3337

文教大学 生活科学研究所 行

《2018 受講申し込み》

スポーツボランティアシンポジウム

企画テーマ

スポーツボランティアシンポジウム ～メガ・スポーツイベントボランティアの魅力へ迫る～

企画の概要

我が国では、2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、そして2021年の関西ワールドマスターズゲームズと、3年間連続の一大スポーツイベントを控えている。埼玉県では、ラグビーワールドカップが熊谷市で、オリンピック・パラリンピックがさいたま市、和光市、川越市で開催される。

こうした大会開催を前に、メガ・スポーツイベントボランティアの魅力とは何なのかについて、識者、ボランティア実践者を交え、シンポジウムを開催する。

日時

平成30年10月27日(土) 13:00 開場
13:30 開演
16:00 終演

◇場所 文教大学 越谷校舎
メイン会場：13101教室

◇参加費 無料(定員300人)

◇申込受付・締め切り 2018年9月18日(火)
～10月18日(金)

協力団体

日本財団ボランティアサポートセンター

後援

埼玉県教育委員会、越谷市教育委員会
草加市教育委員会、春日部市教育委員会

スケジュールと出演者

- 13:30 開演
学長、所長挨拶
- 13:45-14:45 「ボランティアが作りあげる
2020東京大会とは」
- 15:00-16:00 シンポジウム
【シンポジスト3名紹介】



あしだ はじめ
芦田 創氏
(リオパラリンピック、400mリレー銅メダリスト)



たけざわ まさよし
竹澤 正剛氏
(リオオリンピック、ボランティア)



みずの はるか
水野 遥夏氏
(越谷市役所勤務、埼玉県都市ボランティア希望者)

コーディネーター



二宮 雅也
(文教大学人間科学部准教授、日本財団ボランティアサポートセンター参与)

16:00 終演

申込方法

郵便葉書もしくはパンフレットの受講申込書に必要事項をご記入の上切手を貼ってお送りください。またメールでの申し込みも受け付けます。(メールアドレスは右頁に記載があります)

文教大学 生活科学研究所

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337
TEL:048(974)8811(内線2610) 火・水・木・金
FAX:048(974)8881(研究所直通FAX)
e-メール seikatsu@koshigaya.bunkyo.ac.jp

*お問い合わせは、FAX・電話・e-メールをご利用ください。(電話対応の時間 pm2:00～pm5:00)

(下部を郵送してください)

文教大学 生活科学研究所

2018 受講申し込み

スポーツボランティアシンポジウム

受講申込書

受講No.

ふりがな 氏名	
年齢	歳 男・女
住所	〒
電話・ FAX	
メールアドレス	
備考	